

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【公開番号】特開2016-30596(P2016-30596A)

【公開日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2015-141888(P2015-141888)

【国際特許分類】

B 6 4 G 1/44 (2006.01)

B 6 4 G 1/22 (2006.01)

【F I】

B 6 4 G 1/44 C

B 6 4 G 1/22

【誤訳訂正書】

【提出日】令和1年9月3日(2019.9.3)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0012

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0012】

有利には、本方法は、主テープばねを巻き戻すステップを更に含んでいてよく、主テープばねを巻き戻しは2次テープばねを曲げることにより得られる。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0013

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0013】

有利には、主テープばねは、2個の面を含んでいてよく、2次テープばねの第1の終端は主テープばねの第2の終端の第1の面に固定されていてよく、2次テープばねを曲げることは、2次テープばねに垂直な力をテープばねの中央部に加えることにより得られる。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0022

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0022】

【図1a】本発明による主テープばねの展開を、軸Zに垂直な平面における断面図で示す。

【図1b】本発明による主テープばねの展開を、軸Zに垂直な平面における断面図で示す。

【図1c】本発明による主テープばねの展開を、軸Zに垂直な平面における断面図で示す。

【図2】本発明による、半展開状態および展開状態にある2個のテープばねの展開可能構造の第1の代替的な形式を示す。

【図3】本発明による、半展開状態および展開状態にある2個のテープばねの展開可能構造の第2の代替的な形式を示す。

【図4】本発明による、半展開状態および展開状態にある2個のテープばねの展開可能構造の第3の代替的な形式を示す。

【図5】主テープばねを巻き戻すための2次テープばねを曲げることを示す。

【図6】本発明による、半展開状態および展開状態にある2個のテープばねの展開可能構造の別の代替的な形式を示す。

【図7】本発明による収納可能要素の内蔵方法のステップを示す。

【誤訳訂正4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0034

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0034】

図5に、主テープばね11を巻き戻すための2次テープばね61を曲げることを示す。主テープばね11は2個の面15、16を含んでいる。2次テープばね61の第1の終端71は、主テープばね11の第2の終端81の第1の面16に固定されている。テープばね61からなる支柱の再巻き上げは、当該テープばねを曲げることにより実現できる。曲げることは、2次テープばねに垂直な力を2次テープばねの中央部に加えることにより行える。このような方法で、2次テープばね61は曲げられることにより、主テープばね11および心棒13と共に三角形構造を形成しなくなる。2個の終端71、72の間にある2次テープばね61の部分は心棒に近づいて巻き戻る傾向がある。このように開始された曲げることにより当該構造を巻き上げることができる。2次テープばね61の終端71が主テープばね11の終端81に固定されているため、主テープばね11はもはや完全に展開された位置にはない。従って巻き戻すことができる。

【誤訳訂正5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0037

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0037】

主テープばね11に力を加える一つの代替方式も図5に示している。図5において、構成要素25が心棒13に配置されている。構成要素25は軸Zの回りに回転運動可能である。当該構成要素25には、構成要素25を2次テープばね61に接続する柔軟ケーブルまたはブレード26が固定されている。構成要素25を、主テープばねの再巻き上げ方向に対応する方向に回転することで、2次テープばね61が心棒13の方へ動かされ、従つて曲げることが開始される。構成要素25は次いで心棒13と当接することで後者を駆動し、これにより主テープばね11が巻かれ、2次テープばね61は主テープばね11および心棒13と共に三角形構造を形成しなくなる。既に説明したように、2個の終端71、72の間にある2次テープばね61の当該部分は心棒に近づいて巻き戻る傾向がある。2次テープばね61の終端71が主テープばね11の終端81に固定されているため、主テープばね11はもはや完全に展開された位置にはない。従って巻き戻すことができる。